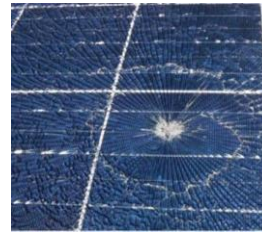


【太陽光発電所におけるカラス対策】

太陽光パネルにも、カラスは投石します。
キラッと光る物への、イタズラ・攻撃性なのでしょうか？
パネルを割られると、発電効率が落ちてしまいます。
頻度が増えれば、運用コストとしても無視できなくなります。

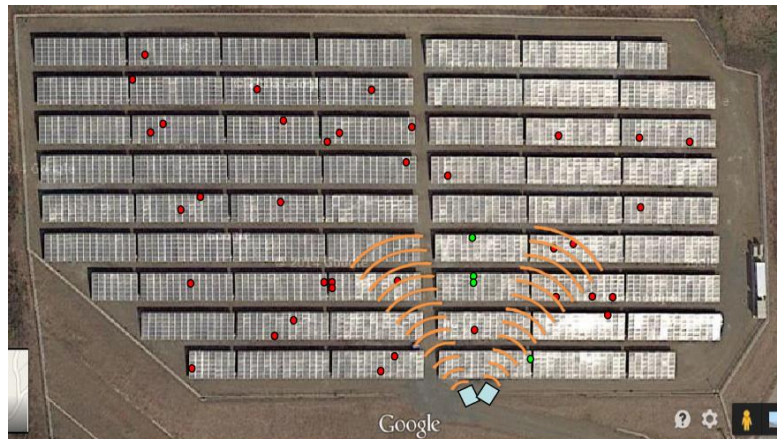


あるメガソーラー（大規模太陽光発電所）で、実証実験が行われました。



U-sonic設置前、3ヶ月間で37枚割られていました。（12.33枚/月）

U-sonic 2台設置後、8ヶ月間で14枚だけ割られました。（1.75枚/月）



赤点が設置前に割られた場所、緑点が設置後に割られた場所です。

興味深いのは、緑点がちょうど音波の死角になる場所になります。

この後、死角を無くす為追加の2台を含めた、計4台で運用しました。

すると、13ヶ月間で7枚を割られただけでした。（0.54枚/月）

これらの結果を見ていただければ、U-sonicの実用性をご理解いただけるはずです。
「食べる」という生死に関わる行為は、ストレスが掛かる状況下でもガマンして行きます。
しかしイタズラなどの行為は、わざわざストレスの掛かる場所に行ってしまうまでには行きません。
そんな理由で来なくなると、推察しております。
ここでイタズラをしなくなったカラスは、違う場所でイタズラを行っている事でしょう。